

▼信田敏宏著『ホーホー』
の詩ができるまで」『タウシ
症の長女を授かった著者夫妻
が、自らの体験を通じて子育て
のこつや心構様をつづつ
た。乳児のころから言葉のシ
ヤワーを掛け続けたり、プア
ンや手紙、絵の楽しさを伝え
たり。娘の笑顔が新たなチャ
レンジの原動力といひ、最も
大切なのは「心に寄り添う」
ことだと記す。周囲の優しき
に包まれ、小学4年の娘が作
ったクローラの詩。大きな成
長を感じたという。文化人類
学者である著者が社会の在り
方も問い掛ける。

(田窓社・1404円)

中 国 新 聞

2015年(平成27年)4月19日(日曜日)